

令和4年度 第3年次特別編入学

学生募集要項

人文社会学部（一般選抜）

国際地域創造学部（一般選抜，社会人特別選抜）

出願期間	令和3年 9月22日（水）～9月29日（水）
試験日	令和3年 10月23日（土）
合格発表	令和3年 11月12日（金）



国立大学法人 琉球大学

人文社会学部

国際地域創造学部

人文社会学部

国際法政学科

人間社会学科

琉球アジア文化学科

重要なお知らせ

令和4年度琉球大学人文社会学部第3年次特別編入学（一般選抜） における新型コロナウイルス感染症への対応について

現在、新型コロナウイルス感染症について、未だ先を見通せない状況が続いております。このような状況に鑑み、やむを得ず、試験期日、選抜方法等を変更する緊急措置を実施する場合があります。

また、上記の緊急措置は、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、学生募集要項の公表後や出願期間後であっても実施する場合があります。

なお、緊急措置を実施する場合には、本学部ホームページ等において周知いたします。ご不明な点がある場合は、受験に関する問合せ先までご連絡ください。

令和4年度第3年次特別編入学学生募集要項

◎人文社会学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

教育理念・目的

（国際法政学科）

本学科は、法学・政治学・国際関係学を中心とする社会科学分野の教育研究を担っており、これら専門分野の学修と研鑽を通して、現代社会における諸問題を総合的かつ体系的にとらえて、問題の本質を見極め思考する人材の育成を目的としています。

（人間社会学科）

人間と社会に関する専門的な知と幅広い学際的知を基に、誰もが個人の尊厳を保ち、自由・公平に、また安心・安全に生きることが出来る社会を形成できる人材を養成します。人間と社会に関する専門的な知識と豊かな学際的知を有し、社会的弱者に配慮し、心豊かで安心・安全に暮らせる社会を実現するための実践力を身に付けさせる教育・研究を行います。

（琉球アジア文化学科）

沖縄・琉球を始めとする日本、中国、台湾、朝鮮半島などのアジア地域の文化について深く理解し、国際的なレベルで活躍できる人材、地域社会の発展に寄与できる人材の育成を目的としています。

求める学生像

（国際法政学科）

法学プログラム

人間社会や社会諸科学（特に法学）への深い関心、柔軟な思考力、主体的に学ぶ意欲、自己を表現する高い能力を持った人を求めています。

政治・国際関係学プログラム

人間社会や社会科学への深い関心、柔軟な思考力、主体的に学ぶ意欲を持った人を求めています。社会科学分野の専門科目を学ぶために必要な基礎学力と思考力、専門文献の読解力、情報リテラシーと論文執筆の基礎知識、対話や討論の能力を有している人を求めています。

（人間社会学科）

(1)大学での学びの土台となる基礎学力を持ち、多面的な観点から物事を考察し、多様な人々と協働しながら自分なりの意見をまとめることができる人

(2)思想・教育・心・社会に強い関心を持ち、よりよい生き方や教育・市民社会の発展・生活問題の解決に貢献したいと思う人

(3)すべての科目で十分な基礎学力を有し、論理的思考・問題解決能力に秀で、専門的学問分野・職業に対する目的意識が高く興味関心が明確な人

（琉球アジア文化学科）

研究対象である琉球アジア言語文化圏（沖縄、日本、中国、台湾、朝鮮半島）の言語、文学、文化、歴史、民俗などに強い関心と学習意欲を有し、彼我の相違と類似性の面に目を向けつつ主体的・

積極的研究のできる人を歓迎します。

具体的には、①専攻分野の研究資料・情報を収集する能力 ②収集した資料や情報の整理・分析を通して独自の視点から意見を持ちうる能力 ③研究した成果を論理的にまとめて説得力のある発表のできる技能 ④他者との議論、意見交換を通して多様な見解や価値観を学び、内省し、柔軟に修正・改善する姿勢を持った人を求めます。

入学者選抜の基本方針

(国際法政学科)

法学プログラム

法学・政治学・国際関係学の分野の中から出題する小論文試験を課し、理解力・考察力・論理的思考力・記述力、専門科目に関する基礎学力を評価します。

出願書類(成績証明書、志願理由書)を踏まえた面接によって、基礎学力・意欲・目的意識・適性・表現力等を評価します。

政治・国際関係学プログラム

英語の試験を課し英語能力を評価します。

法学・政治学・国際関係学の分野の中から出題する小論文試験を課し、理解力・考察力・論理的思考力・記述力、専門科目に関する基礎学力を評価します。

出願書類(成績証明書、志願理由書)と、それを踏まえた面接による口頭試問を課し、意欲・目的意識・表現力・適性、編入後の修学に必要な基礎学力、対話や討論技術が備わっているかどうかを評価します。

(人間社会学科)

筆記試験によって専門分野に関する知識や、理解力、論理的思考力、記述力などを評価します。また面接によって、編入学の動機、学習意欲、適性及び主体性・協働性などを評価します。

(琉球アジア文化学科)

筆記試験によって基礎的語学力および専門分野に関する知識、理解力、論理的思考力、記述力などを評価します。また面接によって編入学の動機、学習意欲、適性、表現力などを評価します。

目 次

(人文社会学部)

1. 募集学科及び募集人員	1 頁
2. 出 願 資 格	1 頁
3. 出 願 手 続	2 頁
4. 出 願 書 類	2 頁
5. 試験日時及び選抜方法	4 頁
6. 試験科目及び時間	4 頁
7. 試 験 場 所	5 頁
8. 合 格 発 表	5 頁
9. 編入学の時期及び年次	5 頁
10. 入 学 手 続	5 頁
11. 受験時に合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	6 頁
12. 編入学後の単位認定	6 頁
13. 災害等により被災した志願者の検定料に関する特例措置について	7 頁

受験に関する問い合わせ先及び第3年次特別編入学学生募集要項等請求先

琉球大学人文社会学部学務係

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

TEL 098-895-9056 FAX 098-895-8187

E-mail : hbgakmu@acs.u-ryukyu.ac.jp

琉球大学人文社会学部ホームページ : <http://www.hs.u-ryukyu.ac.jp/>

琉球大学入試課ページ : <https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/>

注： 第3年次特別編入学学生募集要項の郵送を希望する場合には、受信先を明記し、「第3年次特別編入学学生募集要項」「ゆうメール」と朱書した310円分の切手（普通）を貼った返信用封筒（角2号 タテ33cm×ヨコ24cm）もしくはレターパックライト（370円）を同封して請求してください。

令和4年度琉球大学人文社会学部

第3年次特別編入学学生募集要項

1 募集学科及び募集人員

学 科	募集人員	プログラム
国 際 法 政 学 科	4名 ※注1	法学プログラム 政治・国際関係学プログラム
人 間 社 会 学 科	4名	哲学・教育学プログラム 心理学プログラム 社会学プログラム
琉球アジア文化学科	2名	歴史民俗学プログラム 文学プログラム 言語学プログラム
計	10名	/

※注1 国際法政学科の学力検査等は志望プログラム毎に行います。プログラム毎の目安人数は次のとおりです。 法学プログラム：2名、政治・国際関係学プログラム：2名

2 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又は令和4年年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学，高等専門学校を卒業した者又は令和4年年3月卒業見込みの者
- (3) 旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であること，その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者又は令和4年年3月修了見込みの者で学校教育法（昭和22年律第26号）第90条に規定する者
 文部科学大臣の定める基準とは、「修業年限が2年以上で，かつ，課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上」です。
- (5) 高等学校の専攻課程，中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることとその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者（学校教育法第90条第1項に規定するものに限る。）
- (6) 修業年限4年以上の大学に2年以上在学（休学期間を除く。）し，62単位以上を修得した者又は令和4年年3月をもって2年間在学し，62単位以上を修得見込みの者
- (7) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）附則第7条の規定により大学の第3年次に編入学できる者
- (8) 外国において学校教育における14年以上の課程を修了した者及び令和4年年3月修了見込みの者

3 出願手続

- (1)出願期間：令和3年9月22日（水）～9月29日（水）までに必着
 (2)出願方法：出願書類を「書留速達」で郵送とします（人文社会学部第3年次特別編入学願書
 在中と朱書）
 (3)出願書類提出先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
 琉球大学人文社会学部学務係
 TEL (098) 895-9056

4 出願書類

提出書類	受験者の区分	一般	備 考
①特別編入学願書		◎	《添付用紙》
②受験票・写真票		◎	《添付用紙》
③成績証明書又は 単位修得見込証明書		◎	出身校の長が作成し，厳封したもの ※外国語の場合は日本語訳を添付すること
④卒業証明書 又は卒業見込証明書		◎	大学中退又は大学在学中の者は在学期間証明書 《在学期間証明書は添付用紙》 ※外国語の場合は日本語訳を添付すること ※所定の様式の全ての項目が確認できるのであれば任意様式可。
⑤受験資格証明書		○	専修学校出身者の出身学校が発行する証明書で修了した専門課程，文部科学大臣の定める基準を満たしていること
⑥検定料納付証明書 (大学用)		◎	《添付用紙》 検定料：30,000円 検定料振込期間： 令和3年9月14日（火）～9月29日（水）※検定料を最終日に振り込む場合は，当日17時までに 出願書類一式を提出しなければならないので注意してください。 《振込方法及び留意事項は次ページ注2参照》
⑦志願理由書		◎	《添付用紙》
⑧志願者整理票		◎	《添付用紙》
⑨受験承諾書		○	《添付用紙（有職者のみ）》
⑩住民票の写し		○	外国籍を有する者で，市区町村発行の出願前1ヶ月以内に交付されたもの
⑪パスポートの写し		○	外国籍を有する者のみ提出
⑫受験票送付用封筒		◎	志願者の郵便番号，住所，氏名「人文社会学部第3年次特別編入学受験票在中」と明記し，374円分【注2】の切手（速達）を貼った返信用封筒（長3封筒23.5cm×12cm）を提出すること。受験票が10月9日（土）までに届かない場合は，必ず本学部に連絡してください。

注1 ◎印は必ず提出する書類，○印は該当する方が提出する書類です。提出書類に不備等がある場合は，出願を受け付けられません。

注 2 検定料について

1) 振込方法

- ア. 本募集要項添付の「検定料振込書」を使用してください。
検定料振込書の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。
《依頼日, 入学志願者氏名(フリガナ), 住所, 電話番号, 振込先銀行(枠内に○印)》
- イ. 必ず金融機関(銀行等)の窓口で振り込み、A T M (現金自動預払機)は、使用しないでください。
- ウ. 振込手数料については、志願者本人負担となります。
- エ. 金融機関窓口で「検定料納付証明書(大学用)」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。
- オ. 「検定料納付証明書(大学用)」は出願書類に同封して提出してください。
※この募集要項添付の「検定料振込書」が使用できない場合は、各金融機関備付の振込依頼書で振り込んでください。
振込依頼人氏名は、先に募集要項区分「182」、次に志願者本人氏名としてください。
例 1 8 2 ダイガクタロウ

振込先口座、金額及び募集区分は「検定料振込書」で確認してください。
受領書の写しを「検定料納付証明書(大学用)」の代わりに提出してください。

2) 留意事項

- ア. 検定料が振り込まれていない場合、「検定料納付証明書(大学用)」が出願書類に同封されていない場合、「検定料納付証明書(大学用)」に取扱金融機関収納印がない場合は、出願書類を受理しません。
- イ. 既納の検定料は次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ① 検定料を振り込んだものの、出願しなかった場合(出願書類を提出しないまま出願期間が終了したり、書類不備等により出願書類が受理されなかった場合)
 - ② 誤って検定料を二重に振り込んだ場合
 - ③ 特例措置対象者(人-7ページ)が検定料を振り込んだ場合

※上記①, ②に該当する場合は、本募集要項添付の「返還金払戻請求書」に必要事項を記入し、払い戻しの理由を選択、氏名欄へ押印のうえ、「検定料納付証明書(大学用)」を同封して下記へ送付してください(封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください)。

(返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。
ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。
返還には請求書受領後2~3ヶ月程度かかります。)

送付期限：令和4年3月31日(木)

送付先：903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学財務部経理課収入・支出係 TEL：098-895-8058

※上記③に該当する場合は、返還手続(人-7ページ)を行ってください。

注 3 注意事項

1. 出願手続後は、出願書類の返却、記載事項の変更及び検定料の払い戻しはできません。
(災害等により被災した志願者の検定料については、特例措置を実施(人-7ページ))
2. 外国語の証明書には日本語の訳文をつけること。
3. 外国の学校の出身者は次の資料を揃えて、事前に人文社会学部学務係に問い合わせること。
 - (1) 出身校の位置づけが分かる資料(日本語の訳文をつけること。)
 - (2) 単位換算が可能かどうか判断できる資料(日本語の訳文をつけること。)
 - ・卒業証明書
 - ・成績証明書
 - ・学生便覧及び授業時間割(カリキュラムの内容がすべて分かる資料。)
 - ・履歴書(小学校から現在まで、在学した順に記載すること。)

5 試験日時及び選抜方法

- (1) 試験期日： 令和3年10月23日（土）※
 (2) 選抜方法： 筆記試験，小論文，面接，出願書類の結果を総合して行います。
 ※暴風警報の発令等で上記期日に試験が実施できない場合は，10月30日（土）に試験を行います。

6 試験科目及び時間

学科	学力検査等			時間
国際法政学科	(学科共通試験)	筆記試験	(小論文) 専門分野の基礎知識、理解力、 考察力、論理的思考力、記述 力、完成度等を評価する。	10:50~12:50 (120分)
	(法学プログラム)	面接	基礎学力、意欲、目的意識、適 性、表現力等を評価する面接を 行う。	14:00~
	(政治・国際関係学 プログラム)	筆記試験	(外国語) 英語	9:00~10:30 (90分)
		面接	口頭試問により、意欲、目的意 識、適正、表現力、編入後の修 学に必要な基礎学力、対話や討 論技術等を評価する。	14:00~
人間社会学科	筆記試験	(外国語) 英語，中国語の中から1科目選択 (小論文) 哲学・教育学，心理学，社会学の3 分野の基礎問題から志望するプログ ラムの分野を選択する	【外国語】 9:00~10:30 (90分) 【小論文】 10:50~12:50 (120分)	
	面接	編入学の動機、学習意欲、適性及び主体性・ 協働性を評価する面接を行う。	14:00~	
琉球アジア 文化学科	筆記試験	(外国語) 英語，中国語の中から1科目選択 (科 目) 琉球アジア文化（歴史・民俗学、 言語学、文学）に関する基礎問題か ら1つを選択	【外国語】 9:00~10:30 (90分) 【基礎問題】 10:50~12:50 (120分)	
	面接	意欲、目的意識、適性、表現力等を評価する 面接を行う。	14:00~	

配点

学 科	配点					
	外国語	小論文・科目	学業成績表	志願理由書	面接	合計
国際法政学科 (法学プログラム)		100		100		200
国際法政学科 (政治・国際関係学 プログラム)	100	100		100		300
人間社会学科	100	200		200		500
琉球アジア文化学科	100	200		200		500

7 試験場所：琉球大学文系講義棟

- ※ 試験前日の午後3時以降に、文系総合研究棟1階（建物配置図参照）及び試験場建物入口に試験室配置図を掲示します。できるだけ試験室の下見を行ってください。
- ※ 試験当日は、試験開始20分前までに試験室前に集合してください。

8 合格発表

令和3年11月12日（金） 午後1時30分

文系総合研究棟玄関ロビーに掲示するほか、合格者に合格通知書を送付します。

9 編入学の時期及び年次

令和4年4月1日とし、第3年次とします。

修業年限は2年とし、休学した場合を除き、修業年限の2倍を超えて在学することはできません。

10 入学手続

入学手続書類は、令和4年3月上旬に合格者あてに「入学手続案内」を送付するので、それに従い入学手続を行ってください。

ア 入学手続期間 令和4年3月26日（土）～3月27日（日）
入学手続については、合格者あて別途通知します。

イ 入学金及び授業料（予定）

区 分		昼間主コース
入 学 料		282,000 円
授 業 料	前期分	267,900 円
	後期分	267,900 円
	年 額	535,800 円

- （注）①上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改訂時から新たな金額が適用されます。
- ②授業料の納付については、本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。
- ③入学金の免除又は徴収猶予あるいは授業料の免除を希望する者（対象者については、合格者に送付する「入学手続案内」で詳しく説明します。）は所定の免除申請手続を行うことにより、免除又は徴収猶予の可否が決定されるまでの間、入学金又は授業料の納付が猶予されます。

1 1 受験時に合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「受験時における合理的配慮申請書」を提出してください。

申請された配慮事項について、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認し同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには1～2週間を要します。合理的配慮の内容によっては対応にさらなる時間を要する場合があります。事前相談は随時受け付けておりますので、早めの相談、申請書提出をお願いします。

受験時に限らず、入学後における修学上の配慮希望については、随時相談を受け付けておりますので、以下の連絡先までご相談ください。

(1) 申請期間 令和3年9月10日(金)まで

(2) 申請方法

本学指定の様式「受験時における合理的配慮申請書」を本学ホームページよりダウンロードし、障がい学生支援室へ郵送で提出してください。

必要に応じて、志願者、保護者又はその立場を代弁し得る学校担当者等との面談・聞き取りを事前に行います。

【受験時における合理的配慮申請書】

<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/support/download/>

連絡先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
全保連ステーション（大学会館）2階
琉球大学 障がい学生支援室

電話：098-895-8750

FAX：098-895-8791

HP： <https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp>

Eメール： g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

1 2 編入学後の単位認定

入学前に大学等で修得した単位を、本学における授業科目の単位として読み替える申請があった場合、既得科目の内容が、原則として認定を希望する本学の授業科目と同等とみなされ、かつ、単位数が同一又は多い場合に限り、本学の当該授業科目の範囲内で認めることがあります。

高等専門学校については、既得科目のうち、高学年（4・5学年）で開講される科目を認定の対象とします。ただし、高学年以外の授業科目であっても、内容が大学学部の授業科目と同程度であることが証明できる場合、認定することがあります。

単位認定の申請に際しては、単位認定資料（授業内容・評価方法・評価基準が確認可能なシラバス、成績証明書など）など、前在籍校へ取り寄せるために時間がかかる必要な資料もありますので、時間に余裕をもって準備して下さい。

1.3 災害等により被災した令和4年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について

琉球大学では、令和4年度入学者選抜に関して、被災者の経済的負担を軽減することにより、受験の機会を確保するため、以下のとおり特例措置を実施することとしましたのでお知らせします。

1. 特例措置の対象（入試区分）

令和4年度 第3年次特別編入学入試

2. 措置内容

検定料の免除

昼間主コース 30,000円

3. 免除の対象者及び必要書類

免 除 の 対 象		必 要 書 類
① 東日本大震災、熊本地震、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年房総半島台風、東日本台風及び令和2年7月豪雨における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、ア. イ. のいずれかに該当する者	ア. 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	り災証明書
	イ. 主たる家計支持者が死亡、又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者		被災証明書

4. 申請方法

本学所定の様式（検定料免除申請書）に、り災証明書等を添えて、出願書類とともに同封のうえ提出してください。

なお、申請する場合は、「検定料」を振り込まないでください。

5. 返還手続

すでに納付した「検定料」の返還を希望する場合（「人-3 ページ、注2の2）留意事項イ.

③」参照）は、本学所定の様式（返還金払戻請求書）に、り災証明書等を添えて、人文社会学部学務係へ申請してください。

※返還金払戻請求書の提出期限は、令和4年3月31日（木）です。

6. 提出先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

国立大学法人 琉球大学人文社会学部学務係

電話 (098)-895-9056

検定料免除申請書

令和 年 月 日

琉球大学長 殿

(請求者)

受付番号 (大学側で記入)

入学者選抜試験の種類

■第3年次特別編入学入試

出願学部 人文社会学部 _____ 学科 _____ プログラム

フリガナ

志願者氏名

印

住 所

電 話

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、平成28年4月14日に発生した熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震、令和元年房総半島台風、東日本台風及び令和2年7月豪雨において、下記のとおり被災しましたので、被災証明書等を添付の上、検定料の免除を申請します。

記

被災状況 (該当箇所にチェックしてください。)

- 全壊 大規模半壊 半壊 流出
学費負担者死亡又は行方不明
福島第一原子力発電所事故による避難区域等

(記入上の注意)

- この検定料免除申請書はコピーして使用してもかまいません。

返還金払戻請求書

琉球大学長 殿

請求者

〒

住 所

フリガナ

氏 名

印

電話番号

私が令和 年 月 日に納付した検定料 円について、以下の理由により払い戻しを請求します。

- 誤納
- 出願辞退 ※受験辞退ではなく、出願しなかった方が対象です。
- 書類不備等による出願書類の不受理
- 災害等による入学検定料の特例措置に該当
- その他()

次の銀行口座へ振り込んでください。

フリガナ				保護者名義の場合の続柄
口座名義				
取引金融機関名 本・支店名	銀行		支店	
預金種別	1 普通		2 当座	
口座番号	(店番)	—	(口座番号)	

預金種別欄は、該当項目番号を○で囲んでください。

[注意]

- ※ 請求者は志願者本人としてください。
- ※ 保護者等、請求者以外の口座名義を指定する場合は、続柄も記入してください。
- ※ ゆうちょ銀行口座へ振り込を受ける場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が必要です。振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が分からない場合は口座を開設したゆうちょ銀行へご確認ください。
- ※ 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
- ※ 返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。

送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL:098-895-8058

取扱金融機関収納印が押印された
検定料納付証明書(大学用)
をこの枠内に貼り付けのうえ、ご提出
ください。

※払戻理由のうち、4. 災害等による入学検定料の特例措置に該当を選択された場合は貼り付け不要です。

※各金融機関備付の振込依頼書で振り込んだ場合は、受領書を同封ください。

受験時における合理的配慮申請書

※太枠内の必要事項について、記入願います。

申請日：令和 年 月 日

ふりがな				
志願者氏名	生年月日	年	月	日
住所	〒			
連絡先	電話：	mail:		
緊急連絡先 (保護者等)	氏名：	電話：	続柄：	
出身学校			担当者	
卒業（見込み） 年月日	年	月	日	<input type="radio"/> 卒業 <input type="radio"/> 見込 連絡先 (学校)
入学者選抜区分/出願先 ※入試区分にチェックし、学部・研究科コース名を記載してください。 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 一般（前期）	<input type="checkbox"/> 帰国生徒		
	<input type="checkbox"/> 一般（後期）	<input type="checkbox"/> 私費外国人		
	<input type="checkbox"/> 学校推薦	<input type="checkbox"/> 編入学		
	<input type="checkbox"/> 総合	<input type="checkbox"/> 大学院		
	<input type="checkbox"/> 社会人			
※所属学部・研究科 については、専攻/コースまで明記下さい。なお、記入された先へ出願が無かった場合、配慮希望は取り下げ扱いとなります。				
添付書類	<input type="checkbox"/> 診断書写し			
	<input type="checkbox"/> 障害者手帳/療育手帳等		共通テストでの配慮	
	<input type="checkbox"/> 共通テストで受けた配慮が分る資料（配慮決定通知文の写し等）		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

受験時の合理的配慮を希望する事項とその理由 ※枠を塗りつぶすかチェックしてください

試験室や座席に関する配慮 持参して使用する物に関する配慮 介助等に関する配慮 その他の配慮	<input type="checkbox"/> 1階またはエレベーターが利用可能な試験室 <input type="checkbox"/> 洋式トイレまたは多目的トイレに近い試験室 <input type="checkbox"/> 試験室の出入口に近い席 <input type="checkbox"/> 別室試験 <input type="checkbox"/> 特性機の使用（どのような機が必要か記載） <input type="checkbox"/> 窓側の明るい席の指定 <input type="checkbox"/> 車椅子の持参利用_サイズ <input type="checkbox"/> 物品名： <input type="checkbox"/> 試験場への乗用車での入構 <input type="checkbox"/> 試験室入口までの付添者の同伴 <input type="checkbox"/> 介助者の配置 <input type="checkbox"/> 試験時間延長 <input type="checkbox"/> 拡大回答用紙の準備 <input type="checkbox"/> 拡大文字問題の準備 <input type="checkbox"/> 照明器具の準備 <input type="checkbox"/> 注意事項の文書による伝達 <input type="checkbox"/> その他の希望配慮事項等（上記記載事項以外で、希望する配慮事項があれば簡潔に記載してください）。	配慮を必要とする理由（症状及び学校などの授業での状況）を簡潔に記入して下さい。 ※別途様式（A4用紙・形式問わず）に記載して提出も可能です。
記載欄：		

その他特記事項：

入学後における配慮を希望の場合事前相談を行いますので、合格後は琉球大学障がい学生支援室へお早めにご連絡ください。

<記載方法について>

- (1) 必要事項は全てご記入ください。
- (2) 出願先については、必ず専攻及びコース名まで明記してください。
- (3) 「入学者選抜区分」については、受験する区分に☑をしてください。受験予定の区分も同様です。(例：一般選抜前期日程で受験予定のため申請書を提出するが、後期日程でも本学を受験予定の場合は、一般(前期)及び一般(後期)日程の両方に☑をしてください。)
- (4) 共通テストを受験する者で合理的配慮の申請をした場合は、配慮を受けた際の資料も併せて提出してください。
- (5) 「出身学校で取られていた特別措置」があれば、具体的にご記入ください。別紙にて任意様式で提出することも可能です。
- (6) 「入学後における配慮」を希望する場合は、入学が決定した後(可能であれば入学前までに)学生本人と面談を実施いたします。本学への入学を希望し、入学後の配慮を希望する学生は、障がい学生支援室までご連絡ください。
- (7) 「受験時における合理的配慮申請書」を提出した後、本学を受験しないことが決定した場合は、速やかに障がい学生支援室までご連絡ください。

<提出先>

〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地〔全保連ステーション(旧大学会館)2階〕

琉球大学障がい学生支援室

<問い合わせ先>

TEL：098-895-8750 fax098-895-8791

MAIL：g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

第3年次特別編入学願書

志願学科			受験番号	※	
フリガナ 氏名	-----				性別 男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日		本籍	都・道・府・県	
フリガナ 連絡先	〒		携帯電話 () - メール		
出願資格	都道 国立・公立・私立 府 県 大学・短期大学 高等専門学校 年 月 卒業・卒業見込 退学・ 年在学中		学部	学科 課程	
保護者の 氏名・ 連絡先	フリガナ 氏名	-----			本人との続柄
	〒	電話 () -			
履 歴 〔高等学校卒業以後の 学歴，職歴等を年月 順に記入すること。 ない場合は，「なし」 と記入すること。〕	昭和 平成	年 月	() 高等学校卒業		
		年 月			
		年 月			
		年 月			
		年 月			
		年 月			
		年 月			
志望学科・プログラム (裏面参照)		学科 プログラム			
学 科	【選択科目】 受験すべき1科目を○で囲むこと。				
人間社会学科	外国語	①英語 ②中国語			
	小論文	①哲学・教育学 ②心理学 ③社会学 ※志望するプログラムの分野を選択する			
琉球アジア文化学科	外国語	①英語 ②中国語			
	基礎 問題	①歴史・民俗学 ②言語学 ③文学			

備考 (1) ※印欄は記入しないこと。
(2) 裏面の「記入要領」を参照すること。

第3年次特別編入学願書記入要領 (人文社会学部)

入学願書の記入にあたっては、黒のボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入すること。

1. 志望学科・プログラム

志望学科及びプログラムについては、出願後の変更が認められないので、特に慎重に記入すること。入学後、どのプログラムを希望するか、を次のいずれから選択し「志望学科・プログラム」欄に記入すること。

学 科	プログラム
国 際 法 政 学 科	法学プログラム 政治・国際関係学プログラム
人 間 社 会 学 科	哲学・教育学プログラム 心理学プログラム 社会学プログラム
琉球アジア文化学科	歴史民俗学プログラム 文学プログラム 言語学プログラム

2. 氏名・性別等

氏名は、戸籍上の氏名を記入すること。性別は、該当する文字を○で囲むこと。

3. 本籍地

外国人の場合は、国籍を記入すること。

4. 連絡先

大学からの通知等は、すべてこの住所あてに行うので正確に記入すること。変更があった場合には、人文社会学部学務係に連絡すること。

5. 出願資格

出身学校の所在地(都道府県のみ)、設置者の別(国立、公立、私立の該当する文字を○で囲むこと)、学校名、学部名、及び学科名・専攻課程名を記入すること。

令和4年度 琉球大学人文社会学部

第3年次特別編入学 **受 験 票**

受験番号	※	
志望学部	人文社会学部	
志望学科	学 科 ----- プログラム	
フリガナ	-----	
氏 名	-----	男 女
外国語選択科目 ()	写 真 貼 付 欄 (上半身・脱帽・ 正面向きで、出 願前3か月以内 に撮影したもの) 縦4cm×横3cm	
人間社会学科の小論文選択 琉球アジア文化学科の基礎問題 ()		

----- 切りはなさないこと -----

令和4年度 琉球大学人文社会学部

第3年次特別編入学 **写 真 票**

受験番号	※	
志望学部	人文社会学部	
志望学科	学 科 ----- プログラム	
フリガナ	-----	
氏 名	-----	男 女
※ 出 欠 欄	写 真 貼 付 欄 (上半身・脱帽・ 正面向きで、出 願前3か月以内 に撮影したもの) 縦4cm×横3cm	

(記入上の注意)

1. 黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入すること。
2. 該当する事項は○で囲むこと。
3. ※印欄は記入しないこと。

受 験 心 得

- (1) 試験前日の午後 3 時以降に文系講義棟の試験室を確認し、試験当日は試験開始 20 分前に試験室前へ集合すること。
- (2) 試験開始後 30 分以上遅刻した者は、受験できません。
- (3) 不正行為のあった者は、直ちに退場を命じます。
- (4) 受験に際しては、本受験票を必ず持参すること。

試験日程：令和 3 年 1 0 月 2 3 日（土）

筆記試験等	時 間	備 考
外 国 語	9 : 00～10 : 30	法学プログラム受験者は除く
小 論 文 又 は 基 礎 問 題	10 : 50～12 : 50	
面 接	14 : 00～	

在学期間証明書 (人文社会学部)

学籍 (学生) 番号

氏 名

生年月日 昭和・平成 年 月 日

上記の者について、以下のとおり証明する。

_____年__月__日 入学

_____年__月__日 現在 第__学年在学中

退 学

その他 (_____)

休学期間なし

休学期間あり 休学期間 (_____年__月__日～_____年__月__日)

(_____年__月__日～_____年__月__日)

令和 年 月 日

(大学長又は学部長名)

印

証明書発行ご担当者へ

該当する項目について、欄には✓、又は○で囲み、下線部をご記入の上、証明くださいますようお願いいたします。

(第3年次特別編入学用)

※受験番号

令和3年 月 日

志願理由書

琉球大学人文社会学部長 殿

人文社会学部 学科 (プログラム)

志願者氏名 印

志願理由書作成についての注意

- この志願理由書は、本人が自筆すること。
- 当該学科・(プログラム)を志願する理由、将来の計画、自分の長所及び特技等について自薦書となるように書くこと。
琉球アジア文化学科を志望する受験生は、編入後に研究を希望する分野を具体的に書くこと。
(例:琉球文学)
- この志願理由書は、横書き 800 字以内で書くこと。
- ※印は記入しないこと。

ここから →

No. 1 氏名

受験番号※

上へ ↗

受験承諾書 (人文社会学部)

令和 年 月 日

琉球大学人文社会学部長 殿

受験者の職名

氏名

上記の者が、貴学部第3年次特別編入学試験を受験することを承諾します。

氏 名 ④

本人との関係

事業所等名

現 住 所 〒

電 話 ()

志 願 者 整 理 票

(令和4年度 第3年次特別編入学用 人文社会学部)

志願者氏名 () 楷書で枠からはみ出さないように記入してください。

受験番号 (記入しないこと)	(フリガナ) 志願者氏名	性 別	出身学校 が所在する 都道府県名	(フリガナ) 出身学校の名称
※				
	姓			名

(注) この整理票は、シール式(太枠部分)になっているので、はがれないように取り扱うこと。

合格通知書送付先 (合格通知書送付先の郵便番号、住所、氏名を楷書で正確に記入すること。
団地の棟番号、戸番や下宿先の〇〇方なども必ず記入すること。)

住所	(〒 -)

氏名	殿
(受験番号※)	

※ 印欄は記入しないこと。

入学手続案内書の送付先

住所	(〒 -)

氏名	殿
(受験番号※)	

※ 印欄は記入しないこと。

記入上の注意

- 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日、入学志願者氏名（フリガナ）、住所、電話番号、振込先（枠内に○印）》
- 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振り込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- 振込手数料については、志願者本人負担となります。
- 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は、取扱金融機関収納印を確認してください。
- 「検定料納付証明書（大学用）」は出願書類に同封して提出してください。

検 定 料 振 込 書

人文社会学部

(振込前に志願者で切離し)

検定料納付証明書 (大学用)

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年 月 日	
金額	¥30,000-	
※振込先 行いずれかのする銀	琉球銀行宜野湾支店 (普通)	428711
	沖縄銀行我如古支店 (普通)	1540366
	沖縄海邦銀行真栄原支店 (普通)	0563358
	みずほ銀行那覇支店 (普通)	1478859
※募集区分 (フリガナ)	182	
	氏名	
※依頼者人 (志願者)	氏名	
令和4年度 琉球大学 検定料 人文社会学部 第3年次特別編入学		

振込金 (兼手数料) 領収書		手数料
※依頼日	年 月 日	
振込金額	¥ 3 0 0 0 0	
※振込先 行いずれかのする銀	琉球銀行宜野湾支店 (普通)	428711
	沖縄銀行我如古支店 (普通)	1540366
	沖縄海邦銀行真栄原支店 (普通)	0563358
	みずほ銀行那覇支店 (普通)	1478859
受取人口座名	国立大学法人 琉球大学	
(※依頼者人) (フリガナ)	氏名	
	氏名	
令和4年度 琉球大学 検定料 人文社会学部 第3年次特別編入学		

上記のとおり領収しました



(取扱店→振込人→大学)



(取扱店→振込人)

振 込 依 頼 書

電信扱

※依頼日	年 月 日		振込指定	電信扱	手数料	勘定科目				
※振込先 行いずれかのする銀	琉球銀行宜野湾支店 (普通)	428711	金額	¥ 3 0 0 0 0						
	沖縄銀行我如古支店 (普通)	1540366		内訳	現金					
	沖縄海邦銀行真栄原支店 (普通)	0563358								
	みずほ銀行那覇支店 (普通)	1478859								
口座取名人	コクリツガ イガクホウイン リョウキョウガ イガク 国立大学法人 琉球大学									
(※依頼者人)	※募集区分	182	※フリガナ							
	※氏名									
※(住所) 者人	(電話番号)									
	取扱金融機関収納印									
備考	令和4年度 琉球大学 検定料 人文社会学部 第3年次特別編入学 【納入期間】 令和3年 9月14日 (火) から 令和3年 9月29日 (水) まで									

取扱店へのお願
○太枠内を打電してください。
○募集区分番号、フリガナの順に打電してください。

(振込時金融機関で切離し)

(取扱店用)

国際地域創造学部

国際地域創造学科

重要なお知らせ

令和4年度琉球大学国際地域創造学部 第3年次特別編入学（一般選抜，社会人特別選抜）における 新型コロナウイルス感染症への対応について

現在，新型コロナウイルス感染症について，未だ先を見通せない状況が続いております。

このような状況に鑑み，本学部が実施する令和4年度琉球大学国際地域創造学部第3年次特別編入学（一般選抜，社会人特別選抜）について，やむを得ず，試験期日，選抜方法等を変更する緊急措置を実施する場合があります。

また，上記の緊急措置は，新型コロナウイルス感染症の状況によっては，学生募集要項の公表後や出願期間後であっても実施する場合があります。

なお，令和4年度琉球大学国際地域創造学部第3年次特別編入学（一般選抜，社会人特別選抜）における緊急措置を実施する場合には，本学部ホームページ等において周知いたします。

ご不明な点がある場合は，受験に関する問合せ先までご連絡ください。

令和4年度第3年次特別編入学学生募集要項

◎国際地域創造学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

- （1）地域の文化・社会について多様な学問的見地から興味を持ち、主体性をもって課題に取り組み、そしてより良い課題解決のために様々な立場の人々と意見を交換しつつ実行することができる人。
- （2）現代の地域・国際社会をめぐる多様な課題に対して関心を持ち、自らの感性と経験をとおして他者や社会へと関わり、得られた知見を社会全般に還元する態度を備えている人。
- （3）21世紀型市民として必要な学際的教養を身につける意欲を持ち、他者や異文化の持つ多様な価値観に対して柔軟な態度を身につけている人。

目 次

(国際地域創造学部)

1. 募集学科及び募集人員	1 頁
2. 出 願 資 格	1 頁
3. 出 願 手 続	2 頁
4. 出 願 書 類	2 頁
5. 試験日時及び選抜方法	3 頁
6. 試験科目及び時間	4 頁
7. 合否判定基準	5 頁
8. 試 験 場 所	5 頁
9. 合 格 発 表	5 頁
10. 編入学の時期及び年次	5 頁
11. 入 学 手 続	6 頁
12. 受験時に合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について	7 頁
13. 編入学後の単位認定	7 頁
14. 災害等により被災した志願者の検定料に関する特例措置について	8 頁

受験に関する問い合わせ先及び第3年次特別編入学学生募集要項等請求先

琉球大学国際地域創造学部学務係

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

TEL 098-895-8184 FAX 098-895-8187

E-mail: ktgakumu@acs.u-ryukyu.ac.jp

琉球大学国際地域創造学部ホームページ: <http://www.grs.u-ryukyu.ac.jp>

琉球大学入試課ホームページ: <https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/>

注: 第3年次特別編入学学生募集要項の郵送を希望する場合には、受信先を明記し、「第3年次特別編入学学生募集要項」と朱書した310円分の切手(普通)を貼った返信用封筒(角2号 タテ33cm ×ヨコ24cm)もしくはレターパックライト(370円)を同封して請求してください。

令和4年度琉球大学国際地域創造学部

第3年次特別編入学学生募集要項

1 募集学科及び募集人員

学 科	募集人員			
国際地域創造学科	昼間主 コース	8名	夜間主 コース	12名 (社会人含む)
計	8名		12名	

募集は国際地域創造学部・国際地域創造学科で行いますが、学力検査等は志望プログラムごとに行います。各プログラムの目安定員は下記のとおりです。

- 〈昼間主コース〉経営プログラム(2名)、経済学プログラム(2名)、
国際言語文化プログラム(2名)、地域文化科学プログラム(2名)
(注) 昼間主コースの国際言語文化プログラムは英語文化とヨーロッパ言語文化の
目安定員を含みます。
- 〈夜間主コース〉経営プログラム(4名)、経済学プログラム(4名)、国際言語文化プログラム(4名)
(注) 夜間主コースの国際言語文化プログラムは英語文化のみの募集です。

2 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 短期大学、高等専門学校を卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者
- (3) 旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者
- (4) 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者又は令和4年3月修了見込みの者で学校教育法(昭和22年律第26号)第90条に規定する者
文部科学大臣の定める基準とは、「修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上」です。
- (5) 高等学校の専攻課程、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程(修業年限が2年以上であることとその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法第90条第1項に規定するものに限る。)
- (6) 修業年限4年以上の大学に2年以上在学(休学期間を除く。)し、62単位以上を修得した者又は令和4年3月をもって2年間在学し、62単位以上を修得見込みの者
- (7) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)附則第7条の規定により大学の第3年次に編入学できる者
- (8) 外国において学校教育における14年以上の課程を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
- (9) 社会人特別選抜(経営プログラム又は経済学プログラムの夜間主コースのみ)の志願者は、出願資格(1)から(7)までのいずれかの資格を取得してから第3年次特別編入学までに、3年以上の社会人としての経験を有する者とします。
- (10) 外国人志願者は、出願資格(1)から(8)までのいずれかの資格を有し、日本の国籍を有しない者とします。

3 出願手続

- (1)出願期間：令和3年9月22日（水）～9月29日（水）までに必着
 (2)出願方法：出願書類を「書留速達」で郵送とします（国際地域創造学部第3年次特別編入学願書在中と朱書）。
 (3)出願書類提出先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
 琉球大学国際地域創造学部学務係
 TEL (098) 895-8184

4 出願書類

提出書類	受験者の区分		備 考
	一般	社会人	
①特別編入学願書	◎	◎	《添付用紙》
②受験票・写真票	◎	◎	《添付用紙》
③成績証明書又は 単位修得見込証明書	◎	◎	出身校の長が作成し、厳封したもの
④卒業証明書又は 卒業見込証明書	◎	◎	大学中退又は大学在学中の者は在学期間証明書 《在学期間証明書は添付用紙》
⑤受験資格証明書	○	○	専修学校出身者の出身学校が発行する証明書で修了した専門課程，文部科学大臣の定める基準を満たしていること
⑥検定料納付証明書 (大学用)	◎	◎	《添付用紙》 検定料：30,000円（夜間主コースは18,000円） 検定料振込期間： 令和3年9月17日（金）～9月29日（水） ※検定料を最終日に振り込む場合は，当日17時までに 出願書類一式を提出しなければならないので注意してください。 《振込方法及び留意事項は次ページ注3参照》
⑦志願理由書	◎	◎	《添付用紙》
⑧志願者整理票	◎	◎	《添付用紙》
⑨受験承諾書	○	○	《添付用紙（有職者のみ）》
⑩住民票の写し	○	○	外国籍を有する者で，市区町村発行の出願前1ヶ月以内に交付されたもの
⑪パスポートの写し	○	○	外国籍を有する者のみ提出
⑫受験票送付用封筒	◎	◎	志願者の郵便番号，住所及び氏名「国際地域創造学部第3年次特別編入学受験票在中」と明記し，374円分【注2】の切手（速達）を貼った返信用封筒（長3封筒23.5cm×12cm）を提出すること。 受験票が10月10日（日）までに届かない場合は，必ず本学部に連絡してください。

注1 ◎印は必ず提出する書類，○印は該当する方が提出する書類です。提出書類に不備等がある場合は，出願を受け付けられません。

注2 消費税率の引き上げに伴い郵便料金が変わる場合は，郵便局等で確認した上で，加算された料金の切手を貼ってください。

注3 検定料について

1) 振込方法

ア. 本募集要項添付の「検定料振込書」を使用してください。

検定料振込書の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。

《依頼日, 入学志願者氏名(フリガナ), 住所, 電話番号, 振込先銀行(枠内に○印)》

イ. 必ず金融機関(銀行等)の窓口で振り込み, ATM(現金自動預払機)は, 使用しないでください。

ウ. 振込手数料については, 志願者本人負担となります。

エ. 金融機関窓口で「検定料納付証明書(大学用)」を受け取る際は, 取扱金融機関収納印を確認してください。

オ. 「検定料納付証明書(大学用)」は出願書類に同封して提出してください。

※この募集要項添付の「検定料振込書」が使用できない場合は, 各金融機関備付の振込依頼書で振り込んでください。

振込依頼人氏名は, 先に募集要項区分(昼間主は1922 夜間主は1924), 次に志願者本人氏名としてください。

例 昼間主コースの場合 1922ダイガクタロウ

夜間主コースの場合 1924ダイガクタロウ

振込先口座, 金額及び募集区分は「検定料振込書」で確認してください。

受領書の写しを「検定料納付証明書(大学用)」の代わりに提出してください。

2) 留意事項

ア. 検定料が振り込まれていない場合, 「検定料納付証明書(大学用)」が出願書類に同封されていない場合, 「検定料納付証明書(大学用)」に取扱金融機関収納印がない場合は, 出願書類を受理しません。

イ. 既納の検定料は次の場合を除き, いかなる理由があっても返還しません。

①検定料を振り込んだものの, 出願しなかった場合(出願書類を提出しないまま出願期間が終了したり, 書類不備等により出願書類が受理されなかった場合)

②誤って検定料を二重に振り込んだ場合

③特例措置対象者(国-8ページ)が検定料を振り込んだ場合

※上記①, ②に該当する場合は, 本募集要項添付の「返還金払戻請求書」に必要事項を記入し, 払い戻しの理由を選択, 氏名欄へ**押印**のうえ, 「検定料納付証明書(大学用)」を同封して下記へ送付してください(封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください)。

(返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。)

ゆうちょ銀行口座を指定する場合は, 振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。

返還には請求書受領後2~3ヶ月程度かかります。)

送付期限: 令和4年3月31日(木)

送付先: 903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地

琉球大学財務部経理課収入・支出係 TEL: 098-895-8058

※上記③に該当する場合は, 返還手続(国-8ページ)を行ってください。

注4 注意事項

1. 出願手続後は, 出願書類の返却, 記載事項の変更及び検定料の払い戻しはできません。

(災害等により被災した志願者の検定料については, 特例措置を実施(国-8ページ))

2. 外国語の証明書には日本語の訳文をつけること。

3. 外国の学校の出身者は次の資料を揃えて, 事前に国際地域創造学部学務係に問い合わせること。

(1) 出身校の位置づけが分かる資料(日本語の訳文をつけること。)

(2) 単位換算が可能かどうか判断できる資料(日本語の訳文をつけること。)

・卒業証明書

・成績証明書

・学生便覧及び授業時間割(カリキュラムの内容がすべて分かる資料。)

・履歴書(小学校から現在まで, 在学した順に記載すること。)

5 試験日時及び選抜方法

(1) 試験期日: 令和3年10月23日(土)(注)

(注) 暴風警報の発令等で上記期日に試験が実施できない場合は, 10月30日(土)に試験を行います。

(2) 選抜方法: 筆記試験, 小論文, 面接, 出願書類の結果を総合して行います。

6 試験科目及び時間

学 科		試験科目 (時 間)	面接 (時間)
経営プログラム	昼間主 コース	(外国語) 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, スペイン語 の中から1科目選択 (注1) 9:00~10:30 (90分) (小論文) 経営学に関する基礎問題 10:50~12:50 (120分)	14:00~
	夜間主 コース	一般選抜 (外国語) 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, スペイン語 の中から1科目選択 (注1) 9:00~10:30 (90分) (小論文) 経営学に関する基礎問題 10:50~12:50 (120分)	14:00~
		社会人特別選抜 (小論文) 経営学に関する基礎問題 10:50~12:50 (120分)	14:00~
経済学プログラム	昼間主 コース	(外国語) 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, スペイン語 の中から1科目選択 (注1) 9:00~10:30 (90分) (小論文) 経済学に関する基礎問題 10:50~12:50 (120分)	14:00~
	夜間主 コース	一般選抜 (外国語) 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, スペイン語 の中から1科目選択 (注1) 9:00~10:30 (90分) (小論文) 経済学に関する基礎問題 10:50~12:50 (120分)	14:00~
		社会人特別選抜 (小論文) 経済学に関する基礎問題 10:50~12:50 (120分)	14:00~
国際言語文化プログラム	昼間主 コース	(外国語) 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, スペイン語 の中から1科目選択 (注1, 注2) 9:00~10:30 (90分) (科 目) 英米, ドイツ, フランス, スペイン語圏の言語, 文学, 文化に関する基礎問題から1つを選択 10:50~12:50 (120分)	14:00~
	夜間主 コース	(外国語) 英語 9:00~10:30 (90分) (科 目) 英米の言語や文化に関する基礎問題 10:50~12:50 (120分)	14:00~
地域文化科学 プログラム	昼間主 コース	(外国語) 英語, ドイツ語, フランス語, 中国語, スペイン語 の中から1科目選択 (注1) 9:00~10:30 (90分) (小論文) 地理学・歴史学・人類学の3分野に関する基礎問題から 1つを選択 10:50~12:50 (120分)	14:00~

(注1) 「外国語」とは、母語・第一言語以外の言語を指す。

(注2) 英語文化(昼間主・夜間主コース)の志願者は、英語を選択すること(母語・第一言語が英語の者も同様)。ヨーロッパ文化の志願者は、希望する履修コースの外国語(ドイツ語, フランス語, スペイン語)を選択すること。

配点

プログラム	選抜方法	外国語	小論文 又は 科目	学業 成績表	志願理由書 ・面接	計	備考
経営 プログラム	一般選抜 (昼間主・夜間主)	100	100	100		300	社会人特別選抜 は外国語を課さない 基礎問題(小論文)は200点満点とする
	社会人特別選抜 (夜間主)		200	100		300	
経済学 プログラム	一般選抜 (昼間主・夜間主)	100	100	100		300	社会人特別選抜 は外国語を課さない 基礎問題(小論文)は200点満点とする
	社会人特別選抜 (夜間主)		200	100		300	
国際言語文化 プログラム	一般選抜 (昼間主・夜間主)	100	200	100	100	500	志願理由書と面接で合計100点満点とする
地域文化科学 プログラム	一般選抜 (昼間主)	100	200	200		500	

7 合否判定基準

総合得点の上位から順次合格とする。ただし、成績によっては合格者が目安人員を下回る場合もある。

8 試験場所

琉球大学文系講義棟

※ 試験前日の午後3時以降に、文系総合研究棟1階(建物配置図参照)及び試験場建物入口に試験室配置図を掲示します。できるだけ試験室の下見を行ってください。

※ 試験当日は、試験開始20分前までに試験室前に集合してください。

9 合格発表

令和3年11月12日(金) 午後1時30分

文系総合研究棟玄関ロビーに掲示するほか、合格者に合格通知書を送付します。

10 編入学の時期及び年次

令和4年4月1日(金)とし、第3年次への編入学とします。ただし、第3年次に入学を許可されても、卒業の要件を満たすために在学年数を延長しなければならないことがあります。修業年限は原則として2年とし、休学した場合を除き、修業年限の2倍を超えて在学することはできません。

1.1 入学手続

令和4年3月上旬に合格者あてに「入学手続案内」を送付するので、それに従い入学手続きを行ってください。

ア 入学手続期間 令和4年3月26日（土）～3月27日（日）

入学手続については、合格者あてに別途通知します。

イ 入学料及び授業料（予定）

区 分		昼間主コース	夜間主コース
入 学 料		282,000 円	141,000 円
授 業 料	前期分	267,900 円	133,950 円
	後期分	267,900 円	133,950 円
	年 額	535,800 円	267,900 円

(注) ①上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改訂時から新たな金額が適用されます。

②授業料の納付については、本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。

③入学料の免除又は徴収猶予あるいは授業料の免除を希望する者（対象者については、合格者に送付する「入学手続案内」で詳しく説明します。）は所定の免除申請手続きを行うことにより、免除又は徴収猶予の可否が決定されるまでの間、入学料又は授業料の納付が猶予されます。

1 2 受験時に合理的配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「受験時における合理的配慮申請書」を提出してください。

申請された配慮事項について、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認し同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには1～2週間を要します。合理的配慮の内容によっては対応にさらなる時間を要する場合があります。事前相談は随時受け付けておりますので、早めの相談、申請書提出をお願いします。

受験時に限らず、入学後における修学上の配慮希望については、随時相談を受け付けておりますので、以下の連絡先までご相談ください。

(1)申請期間 令和3年9月10日(金)まで

(2)申請方法

本学指定の様式「受験時における合理的配慮申請書」を本学ホームページよりダウンロードし、障がい学生支援室へ郵送で提出してください。

必要に応じて、志願者、保護者又はその立場を代弁し得る学校担当者等との面談・聞き取りを事前に行います。

【受験時における合理的配慮申請書】

<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/support/download/>

連絡先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
全保連ステーション（大学会館）2階
琉球大学 障がい学生支援室

電話：098-895-8750

FAX：098-895-8791

HP：<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp>

Eメール：g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

1 3 編入学後の単位認定

入学前に大学等で修得した単位を、本学における授業科目の単位として読み替える申請があった場合、既得科目の内容が、原則として認定を希望する本学の授業科目と同等とみなされ、かつ、単位数が同一又は多い場合に限り、本学の当該授業科目の範囲内で認めることがあります。

高等専門学校については、既得科目のうち、高学年（4・5学年）で開講される科目を認定の対象とします。ただし、高学年以外の授業科目であっても、内容が大学学部の授業科目と同程度であることが証明できる場合、認定することがあります。

単位認定の申請に際しては、単位認定資料（授業内容・評価方法・評価基準が確認可能なシラバス、成績証明書など）などを前在籍校から取り寄せるために時間がかかる場合がありますので、時間に余裕をもって準備して下さい。

1.4 災害等により被災した令和4年度琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について

琉球大学では、令和4年度入学者選抜に関して、被災者の経済的負担を軽減することにより、受験の機会を確保するため、以下のとおり特例措置を実施します。

1. 特例措置の対象（入試区分）

令和4年度 第3年次特別編入学選抜

2. 措置内容

検定料の免除

昼間主コース 30,000円 夜間主コース 18,000円

3. 免除の対象者及び必要書類

免 除 の 対 象		必 要 書 類
① 東日本大震災，熊本地震，平成30年7月豪雨，北海道胆振東部地震，令和元年房総半島台風，東日本台風及び令和2年7月豪雨における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で，ア．イ．のいずれかに該当する者	ア．主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	り 災 証 明 書
	イ．主たる家計支持者が死亡，又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者		被 災 証 明 書

4. 申請方法

本学所定の様式（検定料免除申請書）に，り災証明書等を添えて，出願書類とともに同封のうえ提出してください。

なお，申請する場合は，「検定料」を振り込まないでください。

5. 返還手続

すでに納付した「検定料」の返還を希望する場合（「国-3 ページ，注3の2）留意事項イ. ③」参照）は，本学所定の様式（返還金払戻請求書）に，り災証明書等を添えて，国際地域創造学部学務係へ申請してください。

※返還金払戻請求書の提出期限は，令和4年3月31日（木）です。

6. 提出先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
 国立大学法人 琉球大学国際地域創造学部学務係
 電話 (098)-895-8184

検定料免除申請書

令和 年 月 日

琉球大学長 殿

(請求者)

受付番号 (大学側で記入)

入学者選抜試験の種類

■第3年次特別編入学選抜

出願学部 国際地域創造学部国際地域創造学科

_____プログラム _____コース

フリガナ

志願者氏名

印

住 所

電 話

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、平成28年4月14日に発生した熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震、令和元年房総半島台風、東日本台風及び令和2年7月豪雨において、下記のとおり被災しましたので、被災証明書等を添付の上、検定料の免除を申請します。

記

被災状況 (該当箇所にチェックしてください。)

- 全壊 大規模半壊 半壊 流出
学費負担者死亡又は行方不明
福島第一原子力発電所事故による避難区域等

(記入上の注意)

- この検定料免除申請書はコピーして使用してもかまいません。

返還金払戻請求書

琉球大学長 殿

請求者

〒

住 所

フリガナ

氏 名

印

電話番号

私が令和 年 月 日に納付した検定料 円について、以下の理由により払い戻しを請求します。

- 誤納
- 出願辞退 ※受験辞退ではなく、出願しなかった方が対象です。
- 書類不備等による出願書類の不受理
- 災害等による入学検定料の特例措置に該当
- その他()

次の銀行口座へ振り込んでください。

フリガナ				保護者名義の場合の続柄
口座名義				
取引金融機関名 本・支店名	銀行		支店	
預金種別	1 普通		2 当座	
口座番号	(店番)	—	(口座番号)	

預金種別欄は、該当項目番号を○で囲んでください。

[注意]

- ※ 請求者は志願者本人としてください。
- ※ 保護者等、請求者以外の口座名義を指定する場合は、続柄も記入してください。
- ※ ゆうちょ銀行口座へ振り込を受ける場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が必要です。振込用の店名・店番・預金種目・口座番号が分からない場合は口座を開設したゆうちょ銀行へご確認ください。
- ※ 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
- ※ 返還には請求書受理後2～3ヶ月程度かかります。

送付先 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学財務部経理課収入・支出係
TEL:098-895-8058

取扱金融機関収納印が押印された
検定料納付証明書(大学用)
をこの枠内に貼り付けのうえ、ご提出
ください。

※払戻理由のうち、4. 災害等による入学検定料の特例措置に該当を選択された場合は貼り付け不要です。

※各金融機関備付の振込依頼書で振り込んだ場合は、受領書を同封ください。

受験時における合理的配慮申請書

※太枠内の必要事項について、記入願います。

申請日：令和 年 月 日

ふりがな				
志願者氏名	生年月日	年	月	日
住所	〒			
連絡先	電話：	mail:		
緊急連絡先 (保護者等)	氏名：	電話：	続柄：	
出身学校			担当者	
卒業（見込み） 年月日	年	月	日	<input type="radio"/> 卒業 <input type="radio"/> 見込 連絡先 (学校)
入学者選抜区分/出願先 ※入試区分にチェックし、学部・研究科コース名を記載してください。 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 一般（前期）	<input type="checkbox"/> 帰国生徒		
	<input type="checkbox"/> 一般（後期）	<input type="checkbox"/> 私費外国人		
	<input type="checkbox"/> 学校推薦	<input type="checkbox"/> 編入学		
	<input type="checkbox"/> 総合	<input type="checkbox"/> 大学院		
	<input type="checkbox"/> 社会人			
※所属学部・研究科 については、専攻/コースまで明記下さい。なお、記入された先へ出願が無かった場合、配慮希望は取り下げ扱いとなります。				
添付書類	<input type="checkbox"/> 診断書写し			
	<input type="checkbox"/> 障害者手帳/療育手帳等		共通テストでの配慮	
	<input type="checkbox"/> 共通テストで受けた配慮が分る資料（配慮決定通知文の写し等）		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	

受験時の合理的配慮を希望する事項とその理由 ※枠を塗りつぶすかチェックしてください

試験室や座席に関する配慮	<input type="checkbox"/> 1階またはエレベーターが利用可能な試験室 <input type="checkbox"/> 洋式トイレまたは多目的トイレに近い試験室 <input type="checkbox"/> 試験室の出入口に近い席 <input type="checkbox"/> 別室試験 <input type="checkbox"/> 特性機の使用（どのような機が必要か記載） <input type="checkbox"/> 窓側の明るい席の指定	配慮を必要とする理由（症状及び学校などの授業での状況）を簡潔に記入して下さい。 ※別途様式（A4用紙・形式問わず）に記載して提出も可能です。
持参して使用する物に関する配慮	<input type="checkbox"/> 車椅子の持参利用_サイズ <input type="checkbox"/> 物品名：	
介助等に関する配慮	<input type="checkbox"/> 試験場への乗用車での入構 <input type="checkbox"/> 試験室入口までの付添者の同伴 <input type="checkbox"/> 介助者の配置	
その他の配慮	<input type="checkbox"/> 試験時間延長 <input type="checkbox"/> 拡大回答用紙の準備 <input type="checkbox"/> 拡大文字問題の準備 <input type="checkbox"/> 照明器具の準備 <input type="checkbox"/> 注意事項の文書による伝達	
	<input type="checkbox"/> その他の希望配慮事項等（上記記載事項以外で、希望する配慮事項があれば簡潔に記載してください）。 記載欄：	
その他特記事項：		

<記載方法について>

- (1) 必要事項は全てご記入ください。
- (2) 出願先については、必ず専攻及びコース名まで明記してください。
- (3) 「入学者選抜区分」については、受験する区分に☑をしてください。受験予定の区分も同様です。(例：一般選抜前期日程で受験予定のため申請書を提出するが、後期日程でも本学を受験予定の場合は、一般(前期)及び一般(後期)日程の両方に☑をしてください。)
- (4) 共通テストを受験する者で合理的配慮の申請をした場合は、配慮を受けた際の資料も併せて提出してください。
- (5) 「出身学校で取られていた特別措置」があれば、具体的にご記入ください。別紙にて任意様式で提出することも可能です。
- (6) 「入学後における配慮」を希望する場合は、入学が決定した後(可能であれば入学前までに)学生本人と面談を実施いたします。本学への入学を希望し、入学後の配慮を希望する学生は、障がい学生支援室までご連絡ください。
- (7) 「受験時における合理的配慮申請書」を提出した後、本学を受験しないことが決定した場合は、速やかに障がい学生支援室までご連絡ください。

<提出先>

〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地〔全保連ステーション(旧大学会館)2階〕

琉球大学障がい学生支援室

<問い合わせ先>

TEL：098-895-8750 fax098-895-8791

MAIL：g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

第3年次特別編入学願書

志願コース (注1)	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜 (注2)
1. 昼 2. 夜	

志願学科	国際地域創造学科		受験番号	※
フリガナ 氏名			性別 男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日	(満才) 令和3年4月1日現在	本籍	都・道・府・県
フリガナ 連絡先	〒 携帯電話 () - メール			
出願資格	都道国立・公立・私立 学部 学科 府県 大学・短期大学 課程 高等専門学校 年 月 卒業・卒業見込 退学・ 年在学中			
保護者の 氏名・ 連絡先	フリガナ 氏名		本人との続柄
	〒	電話 () -		
履歴 〔高等学校卒業以後の 学歴、職歴等を年月 順に記入すること。 ない場合は、「なし」 と記入すること。〕	年 月	()	高等学校卒業	
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			
	年 月			
志望プログラム(裏面参照)	国際地域創造学科 ()		プログラム	
【選択科目】 [] 内から受験すべき1科目を選択し、○で囲むこと。				
【外国語】	【小論文又は科目】			
[英語・ドイツ語・ フランス語・中国語 ・スペイン語]	<ul style="list-style-type: none"> ・経営プログラム：[経営学]に関する基礎問題 ・経済学プログラム：[経済学]に関する基礎問題 ・国際言語文化プログラム(昼)：[英米・ドイツ・フランス・スペイン語圏(南米)]の言語、文学、文化に関する基礎問題 ・国際言語文化プログラム(夜)：[英米]の言語や文化に関する基礎問題 ・地域文化科学プログラム：[地理学・歴史学・人類学]に関する基礎問題 			

注1 志願コースは「1. 昼 2. 夜」の該当するものに○をつけること。

注2 経営プログラム又は経済学プログラムの夜間主コースについては、「1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜」の該当するものに○をつけること。

注3 ※印欄は記入しないこと。

注4 裏面の「記入要領」を参照すること。

第3年次特別編入学願書記入要領 (国際地域創造学部)

入学願書の記入にあたっては、黒のボールペンを使用し、文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入すること。

1. 志望プログラム

志望プログラムについては、出願後の変更が認められないので、特に慎重に記入すること。

入学後、どのプログラムを希望するかを次のいずれかから選択し「志望プログラム」欄に記入すること。

- 経営プログラム
- 経済学プログラム
- 国際言語文化プログラム
- 地域文化科学プログラム

2. 氏名・性別等

氏名は、戸籍上の氏名を記入すること。性別は、該当する文字を○で囲むこと。

3. 本籍地

外国人の場合は、国籍を記入すること。

4. 連絡先

大学からの通知等は、すべてこの住所あてに行うので正確に記入すること。変更があった場合には、国際地域創造学部学務係に連絡すること。

5. 出願資格

出身学校の所在地(都道府県のみ)、設置者の別(国立、公立、私立の該当する文字を○で囲むこと)、学校名、学部名、及び学科名・専攻課程名を記入すること。

令和4年度 琉球大学国際地域創造学部

第3年次特別編入学 **受 験 票**

受験番号	※		
志望学部	国際地域 創造学部	1. 昼間主 2. 夜間主	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜
志望学科	国際地域創造 学 科		
プログラム	プログラム		
フリガナ			男女
氏 名			男女
外国語選択科目 ()	写 真 貼 付 欄 (上半身・脱帽・ 正面向きで、出 願前3か月以内 に撮影したもの) 縦4cm×横3cm		
小論文又は科目の 基礎問題選択 ()			

----- 切りはなさないこと -----

令和4年度 琉球大学国際地域創造学部

第3年次特別編入学 **写 真 票**

受験番号	※		
志望学部	国際地域 創造学部	1. 昼間主 2. 夜間主	1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜
志望学科	国際地域創造 学 科		
プログラム	プログラム		
フリガナ			男女
氏 名			男女
※ 出 欠 欄		写 真 貼 付 欄 (上半身・脱帽・ 正面向きで、出 願前3か月以内 に撮影したもの) 縦4cm×横3cm	

(記入上の注意)

1. 黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入すること。
2. 該当する事項は○で囲むこと。
3. ※印欄は記入しないこと。

受 験 心 得

- (1) 試験前日の午後 3 時以降に文系講義棟の試験室を確認し、試験当日は試験開始 20 分前に試験室前へ集合すること。
- (2) 試験開始後 30 分以上遅刻した者は、受験できません。
- (3) 不正行為のあった者は、直ちに退場を命じます。
- (4) 受験に際しては、本受験票を必ず持参すること。

試験日程：令和 3 年 1 0 月 2 3 日（土）

筆記試験等	時 間	備 考
外 国 語	9 : 00 ~ 10 : 30	社会人特別選抜 の受験者は除く
小論文又は科目	10 : 50 ~ 12 : 50	
面 接	14 : 00 ~	

在学期間証明書 (国際地域創造学部)

学籍 (学生) 番号

氏 名

生年月日 昭和・平成 年 月 日

上記の者について、以下のとおり証明する。

昭和・平成・令和 ____年 ____月 ____日 入学

昭和・平成・令和 ____年 ____月 ____日 現在 第 ____学年在学中

退 学

その他 (_____)

休学期間なし

休学期間あり

休学期間 (昭和・平成・令和 ____年 ____月 ____日～昭和・平成・令和 ____年 ____月 ____日)

(昭和・平成・令和 ____年 ____月 ____日～昭和・平成・令和 ____年 ____月 ____日)

令和 ____年 ____月 ____日

(大学長又は学部長名)

印

証明書発行ご担当者へ

該当する項目について、欄には✓、又は○で囲み、下線部をご記入の上、証明くださいますようお願いいたします。

志願コース	1. 一般選抜
1. 昼 2. 夜	2. 社会人特別選抜

(第3年次特別編入学用)

※受験番号 _____

令和 3 年 月 日

志 願 理 由 書

琉球大学国際地域創造学部長 殿

国際地域創造学部 国際地域創造学科 _____ プログラム

志願者氏名 _____ 印

志願理由書作成についての注意

- この志願理由書は、本人が自筆すること。
- 当該学科・(プログラム)を志願する理由、将来の計画、自分の長所及び特技等について自薦書となるように書くこと。
- この志願理由書は、横書き 800 字以内で書くこと。
- 志願者は、「志願コース」欄の「1. 昼 2. 夜」のいずれかを○で囲むこと。
- 志願者は、「1. 一般選抜 2. 社会人特別選抜」の該当するものに○をつけること。
- ※印は記入しないこと。

No. 2 氏名

受験番号※

A large rectangular area filled with a grid of small squares, typical of graph paper used for writing answers in an exam. The grid consists of 20 columns and 30 rows of squares.

受験承諾書 (国際地域創造学部)

令和 年 月 日

琉球大学国際地域創造学部長 殿

受験者の職名

氏名

上記の者が、貴学部第3年次特別編入学試験を受験することを承諾します。

氏 名 ④

本人との関係

事業所等名

現 住 所 〒

電 話 ()

志 願 者 整 理 票

(令和4年度 第3年次特別編入学用 国際地域創造学部)

志願者氏名 () 楷書で枠からはみ出さないように記入してください。

受験番号 (記入しないこと)	(フリガナ) 志願者氏名	性 別	出身学校 が所在する 都道府県名	(フリガナ) 出身学校の名称
※				
	姓			名

(注) この整理票は、シール式(太枠部分)になっているので、はがれないように取り扱うこと。

合格通知書送付先 (合格通知書送付先の郵便番号、住所、氏名を楷書で正確に記入すること。
団地の棟番号、戸番や下宿先の〇〇方なども必ず記入すること。)

住所	(〒 -)

氏名	殿
(受験番号※)	

※ 印欄は記入しないこと。

入学手続案内書の送付先

住所	(〒 -)

氏名	殿
(受験番号※)	

※ 印欄は記入しないこと。

記入上の注意

- 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日、入学志願者氏名（フリガナ）、住所、電話番号、振込先（枠内に○印）》
- 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振り込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- 振込手数料については、志願者本人負担となります。
- 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は、**取扱金融機関収納印を確認**してください。
- 「検定料納付証明書（大学用）」は**出願書類に同封して提出**してください。

検 定 料 振 込 書

国際地域創造学部（昼間主コース）

（振込前に志願者で切離し）

検定料納付証明書（大学用）

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年 月 日
金額	¥30,000-
※振込先 行いずれかの銀	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711
	沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358
	みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859
※募集区分	1922
（フリガナ）	
氏名	
令和4年度 琉球大学 国際地域創造学部 第3年次特別編入学(昼間主) 検定料	

（大学提出時に切離し）

振込金（兼手数料）領収書		手数料
※依頼日	年 月 日	
振込金額		¥ 3 0 0 0 0
※振込先 行いずれかの銀	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711	
	沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366	
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358	
	みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859	
受取人 口座名	国立大学法人 琉球大学	
（※依頼者） （フリガナ）		
氏名		
令和4年度 琉球大学 国際地域創造学部 第3年次特別編入学(昼間主) 検定料		

上記のとおり領収しました。

（振込時金融機関で切離し）

振込依頼書

電信扱

※依頼日		年 月 日	振込指定	電信扱	手数料	勘定科目	
※振込先 行いずれかの銀	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711	金額		¥ 3 0 0 0 0		
	沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366	内訳	現金			
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358					
	みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859					
口座取 名	コクリツダ イクホクジン リウキョウダ イク 国立大学法人 琉球大学						
（※依 頼 者）	※募集区分	1922	※フリガナ				
	氏名						
備考	※（住所）						
	（電話番号）						
令和4年度 琉球大学 国際地域創造学部 第3年次特別編入学(昼間主) 検定料							
【納入期間】							
令和3年 9月17日（金）から							
令和3年 9月29日（水）まで							

取扱店へのお願
い
○太枠内を打電
して
○募集区分番
号、フリガナ
の順に打電
して
ください。



（取扱店→振込人→大学）



（取扱店→振込人）



（取扱店用）

記入上の注意

- 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日、入学志願者氏名（フリガナ）、住所、電話番号、振込先（枠内に○印）》
- 必ず金融機関（銀行等）の窓口で振り込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。
- 振込手数料については、志願者本人負担となります。
- 金融機関窓口から「検定料納付証明書（大学用）」を受け取る際は、**取扱金融機関収納印を確認**してください。
- 「検定料納付証明書（大学用）」は**出願書類に同封して提出**してください。

検 定 料 振 込 書

国際地域創造学部（夜間主コース）

（振込前に志願者で切離し）

検定料納付証明書（大学用）

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年 月 日
金額	¥18,000-
※振込先 行いずれかの銀 に○をすする銀	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711
	沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358
	みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859
※募集区分	1924
（フリガナ）	
（※依頼者） 氏名	
令和4年度 琉球大学 国際地域創造学部 第3年次特別編入学（夜間主） 検定料	

（大学提出時に切離し）

振込金（兼手数料）領収書

※依頼日	年 月 日	手数料
振込金額	¥18000	円
※振込先 行いずれかの銀 に○をすする銀	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711	
	沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366	
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358	
	みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859	
受取人 口座名	国立大学法人 琉球大学	
（※依頼者） （フリガナ） 氏名		
令和4年度 琉球大学 国際地域創造学部 第3年次特別編入学（夜間主） 検定料		

上記のとおり領収しました。

（振込時金融機関で切離し）

振込依頼書

電信扱

※依頼日	年 月 日	振込指定	電信扱	手数料	
※振込先 行いずれかの銀 に○をすする銀	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711	金額	内訳	円	
	沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366				¥18000
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358				
	みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859				
口座取 名	コクリツダガクホクジン リョキエウダガク 国立大学法人 琉球大学				
（※依 頼 者）	※募集 区分	1924	※ フリガナ		
	※ 氏 名				
	※（住所）				
	（電話番号）				
備 考	令和4年度 琉球大学 国際地域創造学部 第3年次特別編入学（夜間主） 検定料 【納入期間】 令和3年 9月17日（金）から 令和3年 9月29日（水）まで				

取扱店へのお願
い
○太枠内を打電してくだ
さい。
○募集区分番号、フリガ
ナの順に打電してくだ
さい。

取扱金融
機関
収納印

取扱金融
機関
収納印

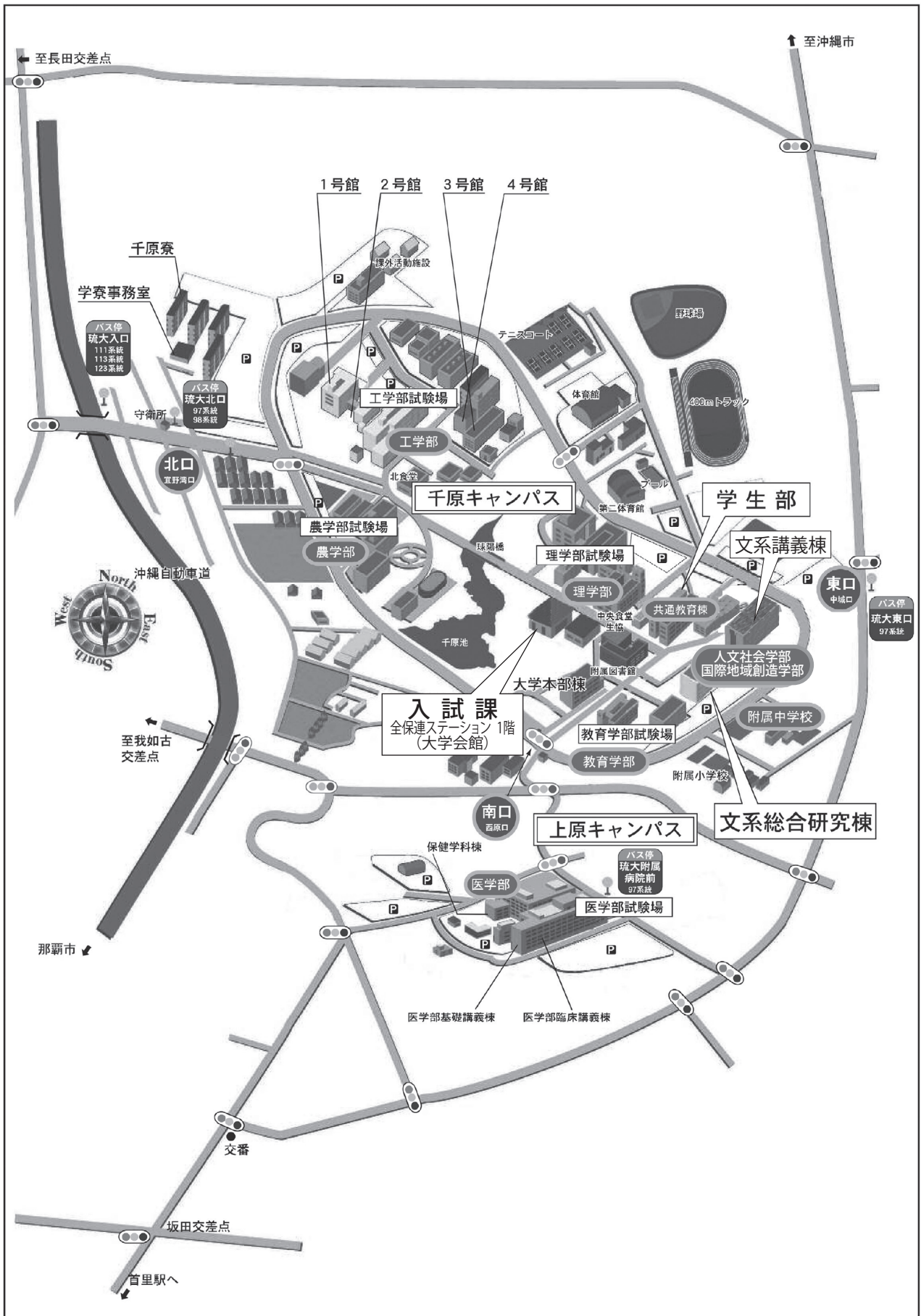
取扱金融
機関
収納印

（取扱店→振込人→大学）

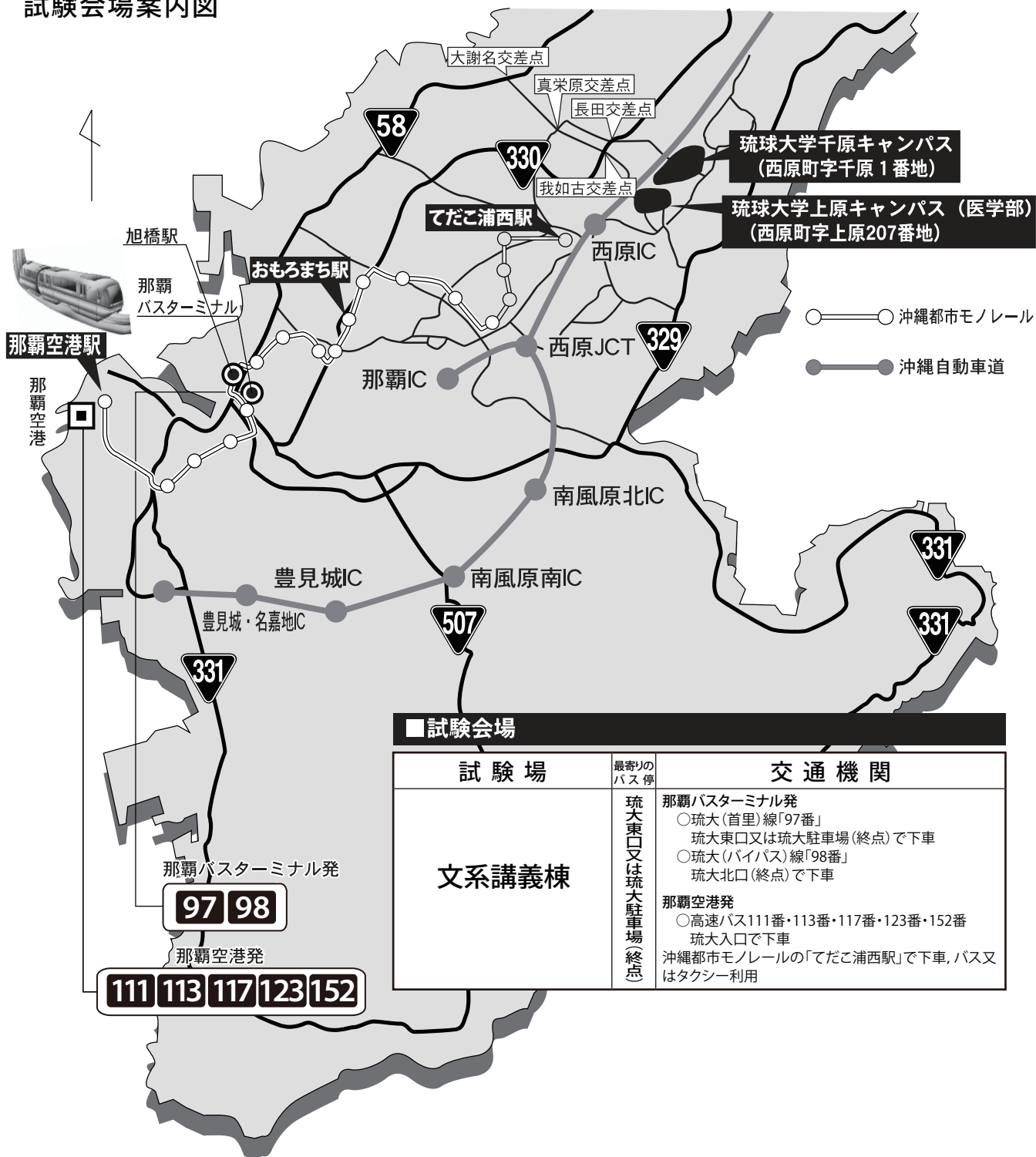
（取扱店→振込人）

（取扱店用）

○試験会場案内図



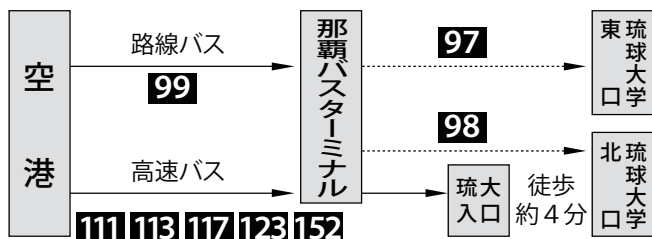
琉球大学(千原キャンパス) 試験会場案内図



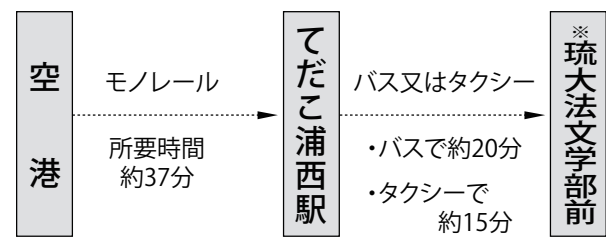
試験会場	
試験場	交通機関
文系講義棟	最寄り のバス停 琉大東口 又は琉大 駐車場 終点
	<p>那覇バスターミナル発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○琉大(首里)線「97番」 琉大東口又は琉大駐車場(終点)で下車 ○琉大(バイパス)線「98番」 琉大北口(終点)で下車 <p>那覇空港発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高速バス111番・113番・117番・123番・152番 琉大入口で下車 沖縄都市モノレールの「てだこ浦西駅」で下車, バス又はタクシー利用

■空港からバスで琉球大学へ

人文社会学部・国際地域創造学部試験会場



■空港からモノレールで琉球大学へ



※法文学部は改組前の名称